

平成 23 年 (2011 年) 9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書 (2 日目)

平成 23 年 9 月 14 日 (水)

※1 人当たり 15 分間 (答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	前田 千尋 (日本共産党)	1 久茂地小学校・前島小学校の統廃合計画について 2 旧沖縄少年会館 (久茂地公民館) の保存・利用について	(1) 地域コミュニティの核となっているのが、学校である。今回の教育委員会による統廃合の進め方は、市民との協働のまちづくりを進める本市の基本方針に反しているのではないか。見解を問う (2) 小規模校は、学校での丁寧な教育指導や地域ぐるみの子育て、家庭との連携も容易で、子どもたちの通学にも負担がかからないなど、良い面がたくさんある。小規模校を弊害視するのではなく、地域の特色に合わせた少人数学級の実践教育を促進すべきである。当局の見解を問う (1) 日本建築学界は保存に値する建造物の評価基準について、歴史的価値、文化・芸術的価値、記述的価値、景観・環境的価値、社会的価値を挙げている。那覇市は、早急な取り壊しの前に、旧沖縄少年会館をこの基準で検証すべきである。那覇市は拙速な取り壊しではなく、建築家の皆さんや市民とともに、旧沖縄少年会館の保存・活用を検討すべきである。当局の見解を問う (2) 総務課防災係が行った平成 15 年防災拠点となる公共施設等の耐震化予備調査の結果から、早急な耐震調査、劣化調査が必要と指摘されながら、なぜ行わなかったのかを問う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 子どもと女性の命を守るワクチン接種について</p> <p>4 公園行政について</p>	<p>(1) 今年度から実施されている子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種状況、接種に必要な回数と期間を問う</p> <p>(2) 啓発活動の強化とともに、今年度限りとなっているワクチン接種費用の助成を来年度以降も実施すべきである。今後の対応と見解を問う</p> <p>(1) 公園トイレ洋式化の実施状況について問う</p> <p>(2) 公園を安心安全に利用するためにも、管理人(巡回員)を配置すべきである。当局の見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年9月14日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	新屋 清喜 (そうぞう)	<p>1 道路行政について</p> <p>2 公園整備について</p> <p>3 観光行政について</p>	<p>(1) 2010年2月定例会において個人質問した城岳小学校西側通学路(通称 赤坂)の安全対策について、その後の計画の進捗状況を伺う</p> <p>(2) 過去に一方通行にする話が浮上して、それが実行に至らなかった経緯は聞いているが、それを踏まえて、例えば登校時に限定して、一方通行にすることが可能かどうか伺う</p> <p>(1) 2009年12月定例会において、個人質問した鏡原テニスコート裏にあるゲートボール場(通称 わかばコート)の、夜間照明の進捗状況について伺う</p> <p>(2) そのわかばコートにはベンチ設置の予定があるかどうか。加えて市内にある他公園の老朽化しているベンチの補修予定があるか伺う</p> <p>(1) 市制施行90周年、大綱挽復活40周年に当たる本年度の記念する大綱挽について特別なことを計画しているのか伺う</p> <p>(2) カッターナイフや、ノコギリの持ち込みが見受けられるが、安全を確保するための注意を喚起しているかどうか伺う</p> <p>(3) 旗頭の人たちに対する過去5年間の予算がどうなっているのか伺う</p> <p>(4) 綱をひく直前のセレモニーがあまりにも長く感じられるが、簡素化する必要はないのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	山川 典二 (改革クラブ)	<p>1 水道行政について</p> <p>2 平和交流事業について</p>	<p>広辞苑によると、枯葉剤とは「除草剤の一種で米軍がベトナム戦争で化学兵器として使用したダイオキシンを含むものは、特に毒性が強く、散布地域にがん・先天性異常・流産・死産などが多発」と記述されている。以下、伺う</p> <p>(1) 枯葉剤問題に関し、本市の水道飲料水の安全性について問う 1960 年から 1962 年、沖縄本島北部の国頭村、東村の米軍北部訓練場内とその周辺でダイオキシンを大量に含む猛毒の枯葉剤「オレンジ剤」の試験散布が実施された 実行部隊のメンバーだった元米兵の証言だけでなく、枯葉剤散布の担当責任者だった元政府高官の証言も発表され、当時の状況が浮き彫りになった ベトナム戦争で使用するために、ベトナムのジャングルの環境と類似する米軍北部訓練場内外での枯葉剤散布は許されるものではない 本市をはじめ沖縄県民の「命の源泉」である飲料水の「水がめ」の所在する場所での出来事だ 関係各団体などの要請に対し、今のところ日米両政府は、枯葉剤に関する当時の資料がないとの一点張りで明解な回答を拒否しているが、その実態や事実を解明する責任があると思う。本市の見解を問う</p> <p>(2) 本市へのダムからの配水経路や配水世帯数、地域など内容を伺う</p> <p>第 5 回世界のウチナーンチュ大会について (1) 我が国有数の移民県沖縄では戦前戦後を通じ多くの県民が希望を胸に海外へ雄飛した。現在、北米・南米をはじめ世界各地で約 40 万人の「ウチナーンチュ」が存在し、各界各層で活躍している。5 年に 1 度沖縄に集うウチナーンチュ大会への本市の取り組みの現状を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 電波行政について	<p>また、本市の小中学生への教育の観点から教育委員会の取り組みを伺う</p> <p>(2) 過去4度の大会と比べ、今回の大会の特色は何か。参加国(参加者数)の変遷などについて本市見解を伺う</p> <p>今年7月24日実施の「地上デジタル放送事業」の本市の実情について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	玉城 彰 (民主党)	<p>1 地域分権改革について</p> <p>2 市営住宅の管理について</p>	<p>平成23年4月28日、参議院本会議において、「地域主権関連3法」が可決・成立し、5月2日に公布された</p> <p>特に「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」（義務付け・枠付け見直し第1次一括法）によって、地方自治体の何が大きく変わるのか、また、条例制定に向けた取り組みについて当局の見解を伺う</p> <p>今回の9月定例会に議案第69号那覇市営住宅条例の一部を改正する条例制定が提案されているが、次の事項について伺う</p> <p>(1) (指定管理の業務) 第74条の2(1)の市営住宅等の入退居、または使用の手続きに関する補助業務の内容について</p> <p>(2) 入居者の指導及び連絡に関する業務内容について</p> <p>(3) 家賃、共同施設の使用料等の徴収に関する補助業務内容、及び退去滞納者に対する回収業務について</p> <p>(4) 全国で市営住宅の管理に指定管理者制度を導入している先進市の事例について</p> <p>(5) (指定管理者が行う個人情報の取扱い) 第74条の9に個人情報保護のための必要な措置を講じなければならないとあるが、侵害した場合の罰則の適用について</p> <p>(6) 指定管理者は複数なのか、また業務を行う主たる場所について</p> <p>(7) 経費節減額について</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 指定管理者制度について</p> <p>4 都市モノレールについて</p>	<p>本市で公共施設の管理運営に指定管理者制度が導入されて以来、2期目を迎えているが、この間、市民サービスに対する満足度調査や管理運営に関する評価を行ったことがあるのか伺う</p> <p>沖縄県・那覇市・浦添市は都市モノレールの延長計画に伴う「那覇広域都市計画道路及び都市高速鉄道の変更」に係る説明会を9月2日浦添市立中央公民館、9月3日沖縄県総合福祉センターで開催された。今後の都市計画決定までのスケジュールについて伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	桑江豊 (公明党)	<p>1 選挙行政について</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>3 道路行政について</p>	<p>(1) 期日前投票について以下伺う</p> <p>① 平成22年7月11日執行第22回参議院議員通常選挙と11月28日執行沖縄県知事選挙について伺う</p> <p>(ア) 投票率と期日前投票の割合(%)</p> <p>(イ) 期日前投票所別の投票者数とその割合(%)</p> <p>② 期日前投票所拡大に向けての取り組みの進捗を伺う</p> <p>(2) 「選挙公報」発行へ向けての取り組みの進捗を伺う</p> <p>被保護世帯子どもの学習支援について以下伺う</p> <p>(1) 平成21、22年度の本市全体の高校進学率(%)と被保護世帯子どもの進学率(%)</p> <p>(2) 「高校進学支援実施要領」取り組みの現状と課題</p> <p>(3) 今後の取り組み</p> <p>小禄農道1号ライオンズ小禄エルクラッセ前側溝のふた及びグレーチングの不具合について以下伺う</p> <p>(1) 現状を把握しているか</p> <p>(2) 改修可能なのか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年9月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	湧川 朝涉 (日本共産党)	<p>1 公契約条例の制定について</p> <p>2 2項道路の整備について</p> <p>3 那覇市内の全ての幼稚園への給食の実施について</p> <p>4 市営住宅のアルミサッシの網戸の設置について</p>	<p>(1) 全国市長会は公契約法の制定を求めた要望書を政府に提出している。公契約法についての当局の見解と対応を問う</p> <p>(2) 川崎市は、市及び市の契約の相手方になろうとする者等の責務を明らかにし、契約に関する施策の基本方針を定め、この施策を実施することによって、市の事務または事務の質を向上させるとともに、地域経済の健全な発展を図り、もって市民の福祉の増進に寄与することを目的とする、公契約条例を制定した。この公契約条例に対する当局の見解と対応を問う</p> <p>2項道路の整備について、那覇市も積極的にかわるべきである。当局の見解を問う</p> <p>幼稚園児の食育の推進のためにも、また保護者の強い要望でもある、那覇市内の全ての幼稚園への給食を実施すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>久場川、石嶺、宇栄原の新設の団地で、レールのあるサッシであるにもかかわらず肝心の網戸が設置されていない。電気代の住民負担の軽減からも、省エネルギーの立場からも、亜熱帯の沖縄において網戸は生活の必需品である。市の責任で設置すべきである。当局の見解と対応を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年9月14日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	唐真弘安 (自民・無所属 連合)	那覇空港沖合 展開整備事業に ついて	<p>那覇空港拡張整備事業について次のことを伺う</p> <p>(1) 滑走路増設に関する経緯</p> <p>(2) 滑走路増設計画の概要</p> <p>(3) 市民県民が一体となった取り組みを期待するが本市の取り組みを伺う</p> <p>(4) 経済団体と県、市町村などで構成する那覇空港拡張整備促進連盟の國場幸一会長（沖縄県商工会議所連合会会長）をはじめとする要請団は、同連盟副会長の翁長市長ともども8月25日国会内を訪問し、滑走路の早期増設を要請した。その対応状況を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>